



発表項目 (行事名)	令和7年春のヒグマ注意特別期間について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>山菜採りなどで野山に入る機会が増えるシーズンを迎えることから、ヒグマによる人身被害を防止するため、北海道ヒグマ注意報等発出実施要領に基づく注意喚起として、本年度の春のヒグマ注意特別期間を設定しましたのでお知らせします。</p> <p style="text-align: center;">■■■■■「令和7年春のヒグマ注意特別期間」■■■■■ 令和7年(2025年)4月1日(火)から5月31日(土)まで(61日間)</p> <p>ヒグマによる人身被害を防ぐためには、野山でヒグマに出遭わないための基本的なルールを守ることが大切です。</p> <p>注意特別期間中は、ポスターの掲示やリーフレットの配布、各種広報媒体の活用などによる道民の皆様に対する注意喚起活動の強化に取り組みます。</p> <p>〈ヒグマに出遭わないための基本的なルール〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事前にヒグマの出没情報を確認する ○ 単独行動を避け、複数で行動する ○ 鈴などの音の出るものを鳴らす ○ クマの足跡やフンを見つけたら、すぐに引き返す <p>【添付資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和7年春のヒグマ注意特別期間について (道環境生活部ヒグマ対策室作成) ・ 注意喚起ポスター (A4/日本語版) ・ リーフレット (ヒグマとのおつきあい) ・ 北海道ヒグマ注意報等発出実施要領 ・ ヒグマ人身被害一覧 (昭和37年以降) 		
参考			
報道(取材)に当たってのお願い			
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		
担当 (連絡先)	宗谷総合振興局保健環境部環境生活課 環境生活課長 渡部 学 TEL ダイヤルイン 0162-33-2919 (内線2950) 自然環境係長 黒田 芳人 TEL ダイヤルイン 0162-33-2922 (内線2977)		

【参考資料】

1 「令和7年春のヒグマ注意特別期間」について

期間：令和7年4月1日（火）～5月31日（土）の61日間

(1) 概要

ヒグマによる人身被害の未然防止を図るため、平成14年度から、道民等が山菜採りやキノコ採りなどのため、ヒグマの生息する野山に入る機会の多くなる春と秋に、北海道ヒグマ注意報等発出実施要領に基づく注意喚起として、「ヒグマ注意特別期間」を設定し、普及啓発事業を実施。

(2) 取組

「野山でヒグマに遭わないための基本的ルール」の普及啓発を図るための取組を実施。

<基本的なルール>

- 事前にヒグマの出没情報を確認する
- 単独行動を避け、複数で行動する
- 鈴など音の出るものを鳴らす
- クマの足跡やフンを見つけたら、すぐに引き返す

<取組>

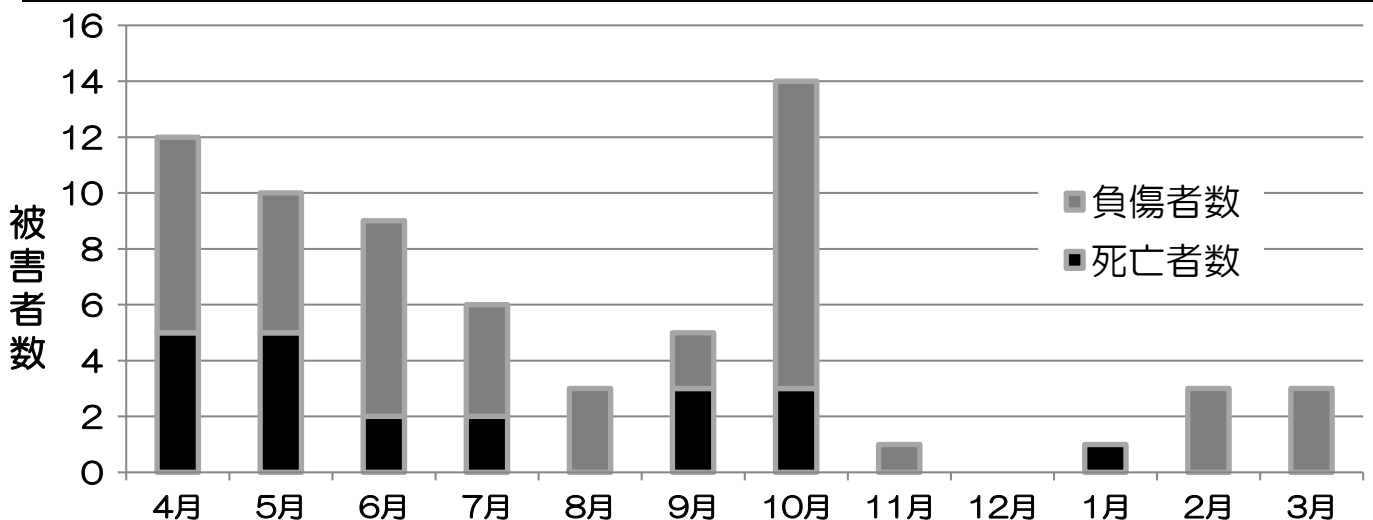
- 総合振興局・振興局職員による巡視活動
- 普及啓発リーフレットの配布
- 道のホームページで市町村のヒグマ出没情報サイトへのリンク集を掲載 など

2 ヒグマによる人身被害について(狩猟や駆除の際の事故を除く)

(1) 月別被害者数（H1～R7年1月末現在の合計）

ヒグマによる人身被害は、特に春と秋に多く発生しています。これは、春は山菜採り、秋はキノコ採りなど、人間が山野に出かける機会が多い季節であることに加え、ヒグマも春は冬眠明けのために、秋は冬眠を控えてともに餌を求めてより活発に活動するため、人間とヒグマが遭遇する確率が高まることが原因と考えられています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
死亡者数	5	5	2	2	0	3	3	0	0	1	0	0	21
負傷者数	7	5	7	4	3	2	11	1	0	0	3	3	46
合計	12	10	9	6	3	5	14	1	0	1	3	3	67

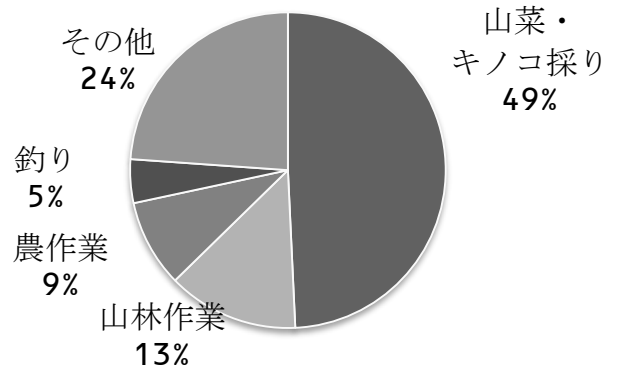


(2) 人身被害発生時の被害者の活動 (H1～R7年1月末現在の合計)

ヒグマによる人身被害発生時の被害者の活動をみると、山菜採り及びキノコ採りが半数で最も多く、山菜採りやキノコ採りは特に被害に遭いやすい野外活動といえます。

なお、人身被害で最も多いのは、ヒグマの捕獲に従事しているときに逆襲されるなどで狩猟者が被害に遭うものですが、特殊な事例のためそれらについては除外しています。

被害者の活動	被害者数	内 訳	
		死亡	負傷
山菜・キノコ採り	33	14	19
山林作業	9	1	8
農作業	6	1	5
釣り	3	3	0
その他	16	2	14
合計	67	21	46

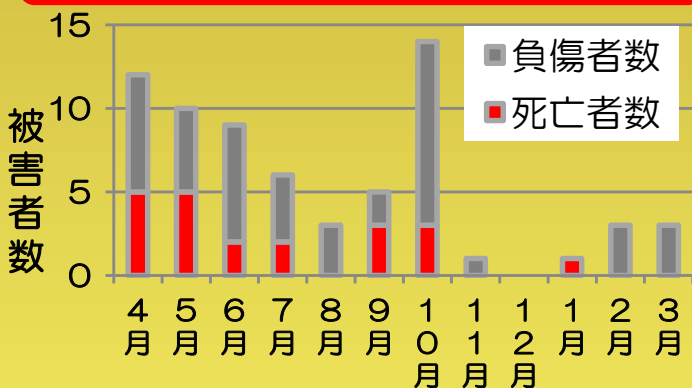


〔過去10年間 (H27～) の春 (4～5月) に発生した事故の概要 (狩猟や駆除の際の事故を除く) 〕

年度	発生日	被害者の活動	発生地	被害者	死傷
H29	4月16日	山菜採り	釧路管内標茶町	54歳男性	負傷
H30	4月20日	山菜採り	渡島管内函館市	66歳男性	負傷
	4月29日	山菜採り	根室管内中標津町	70歳男性	負傷
R2	5月8日	山菜採り	オホーツク管内滝上町	62歳男性	負傷
	5月15日	山菜採り	後志管内古平町	71歳男性	死亡
R3	4月10日	山菜採り	釧路管内厚岸町	60歳男性	死亡
R5	4月1日	散歩	釧路管内厚岸町	女性	負傷
	5月14日	釣り	上川管内幌加内町	54歳男性	死亡
R6	5月5日	山菜採り	日高管内浦河町	81歳男性	負傷

春はヒグマに注意

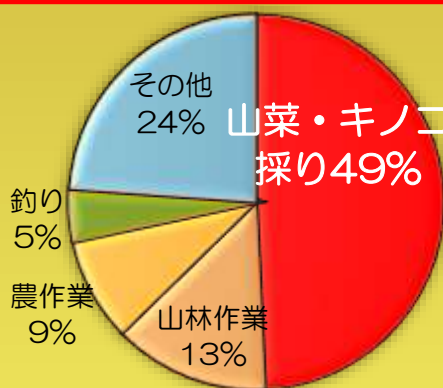
人身被害は春と秋に多く発生



発生月別のヒグマによる人身被害者数

(平成元年度～令和7年1月末 狩猟者が被害者の事例を除く)

被害の1/2は山菜・キノコ採りで発生



被害発生時の被害者の活動

(平成元年度～令和7年1月末 狩猟者が被害者の事例を除く)

春のヒグマ注意特別期間

令和7年 4月1日(火)～5月31日(土)

あなたが被害者にならない一番の方法は
ヒグマに遭わないことです

食べ物やゴミは必ず持ち帰る

一人では野山に入らない

野山では音を出しながら歩く

事前にヒグマの出没情報を確認する

薄暗いときには行動しない

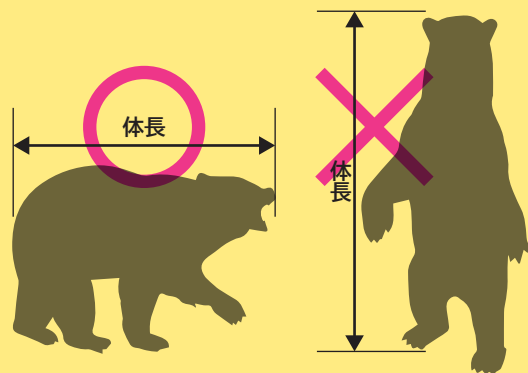
フンや足跡を見たら引き返す

※ 人里周辺などでヒグマを目撃したときは、市町村役場または警察にご連絡ください。

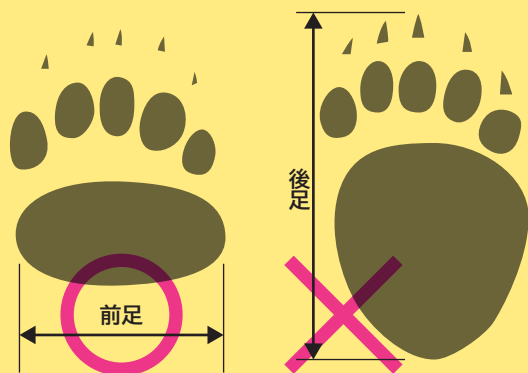


ヒグマの「大きさ」は ここを計測!

●体長 鼻先からお尻までの長さ



●足跡 前足の幅の長さ



人里周辺で、**ヒグマ**や**痕跡**を
発見した時は、**警察**または、
市町村役場にご連絡ください

ヒグマに注意! SNSやアプリなどの登録を

北海道では、近年、市街地にまで姿を現すヒグマが問題となっています。

北海道では、ヒグマが頻繁に市街地に出没したり、ヒグマによる人身事故が発生した場合に「ヒグマ注意報」「ヒグマ警報」を発出し、SNSなどを活用して情報発信しています。

ぜひ、ご登録いただき、ヒグマの出没に備えましょう。

北海道ヒグマ 登録して備える 注意報・警報



北海道庁公式
Twitter
@PrefHokkaido



Yahoo!
防災速報



北海道庁HP
ヒグマ注意報



あなたとヒグマの共存のための

ヒグマとの おつきあい

北海道の多くの地域は
ヒグマの生息地です。



北海道環境生活部

ヒグマの生態

●オス

体長：2.0m弱
体重：約150～400kg

●メス

体長：約1.5m
体重：約100～200kg

●聴覚

聴力に優れ、音に対しては敏感。

●視覚

昼夜を問わず行動できる視力を持ち、目は決して悪くはない。ただ、あまり遠距離の物はよく見えないらしい。

●嗅覚

敏感で、埋めた残飯などもすぐに見つけられます。



●性格

群れを作らず単独や親子で行動。大半のヒグマは警戒心が強く、人を避けて生活しています。

●運動能力

臨機の動作は非常に機敏。その気になれば一撃で牛を倒す事もできます。

人の活動での注意

●出没地域に住む人

ヒグマを引き寄せる生ごみなどを屋外に置かないようにしましょう。出没情報がある時には、夜間や薄暗い時間帯の外出を避けましょう。イヌの散歩は、吠え声でヒグマを興奮させる恐れがあり危険です。

●山菜採り

山菜はヒグマの生息地に生えていることが多いため、単独行動を避け、音を出しながら行動しましょう。

●キャンプ

ヒグマの痕跡のあるところでは、キャンプをしないようにしましょう。

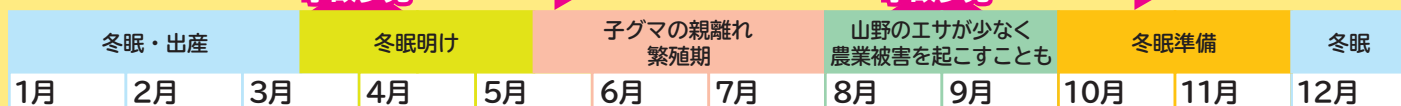
●渓流釣り

水流の音でヒグマも人もお互いに気づきにくくなっていますので、より注意を払います。

●登山

山はヒグマの生息地です。どこでも遭遇すると考えましょう。特に、早朝や日没頃の行動はヒグマと出遭う確率が高くなります。

ヒグマの1年



ヒグマとの事故をなくすために

登山・ハイキング・山菜採りなどでヒグマに出遭わないための行動

ヒグマの出没情報を事前に調べましょう！

市町村のホームページ、SNS、新聞、テレビ、ビジターセンターなどでヒグマの出没情報を確認しましょう。

音を出しながら歩きましょう！

単独で行動せず、複数人で会話しながら歩くと、ヒグマも人の存在に気がつきやすくなります。また、鈴を付けたり、見通しの悪い場所では、手を叩いたり、笛を吹くのもポイントです。

ヒグマの痕跡を見つけたら

ヒグマの足跡、フンや食痕に注意し、見つけたら、安全のために引き返しましょう。



足跡



フン(草本)



食痕(フキ)

ヒグマに出遭ってしまった場合

遠くにヒグマを見つけたら

落ちついて状況を判断してください。ヒグマがこちらに気づいていないなら、その場から静かに立ち去りましょう。

ヒグマがこちらに気づいたら

ヒグマの移動する方向を見定めながら、静かに立ち去りましょう。あわてることは事故につながります。まず落ちつくことです。普通にしていれば、ほとんどのヒグマは立ち去るはずで。

走って逃げるのは自殺行為

ヒグマを刺激しないことです。まず落ちついてゆっくりと後ずさりしてヒグマから目を離さず、その場から離れましょう。

子グマの後ろに必ず母グマあり

可愛いからと近づかないで！

子グマを見つけたら絶対に近づかず、すみやかに立ち去ってください。母グマは子グマを守ろうと攻撃してきます。

それでも近づいてきたら

ヒグマから視線をはなさないでください。そしてヒグマの動きを見ながらゆっくりと後退してください。

襲い掛かってきたら

100%完全な対応ではないですが

北米では、首の後ろを手で覆い、地面に伏して、頸部、後頭部への致命傷を防ぐ方法を勧めています。道内の死亡事故でもこの部分が致命傷となっている事例がみられます。攻撃を止めるためには、クマ撃退スプレーが有効です。

ほんとうの話



人がヒグマを引きつける？

ヒグマは食べ物への執着が非常に強い動物です。生ゴミ(コンポスト含む)や果物、干し魚などの人の食べ物の味を覚えてしまうと、それを目当てに家の近くに繰り返し接近し、人を恐れずに行動するようになります。ヒグマの出没地域に住む人や野山に出かける人は、十分に注意し、危険を避けましょう。



コンポスト



さくらんぼ

北海道ヒグマ注意報等発出実施要領

(目的)

第1条 この要領は、北海道ヒグマ管理計画（第2期）の第2章の3（1）①ア（エ）の規定に基づき、道内において、ヒグマの市街地出没や人身被害等が発生した際に、道民や来道者に対して、ヒグマによる人身被害を防止することなどを目的に行う注意報等の発出にあたり、必要な事項を定める。

(定義)

第2条 注意報等の名称は、次のとおりとする。

- (1) ヒグマ警報（以下、「警報」という。）
- (2) ヒグマ注意報（以下、「注意報」という。）
- (3) ヒグマ注意喚起（以下、「注意喚起」という。）

2 この要領において「市街地付近」とは、市街地等（市街地、集落、人家稠密地域及びその周辺部）、通学路、不特定多数の人が利用する公園、観光施設等の区域並びにその周辺部をいう。

(注意報等発出の基準)

第3条 注意報等を発出する基準は、原則、次のとおりとする。

- (1) 警報
市街地付近において、人身被害（死傷）が発生したとき。
- (2) 注意報
ア 市街地付近において、ヒグマが頻繁に出没又は農業等被害が発生し、住民への人身被害（死傷）の発生が懸念されるとき。
イ 市街地付近以外において、ヒグマによる人身被害（死傷）が発生したとき。
- (3) 注意喚起
ア ヒグマによる人身被害が多発する季節など、注意を促す必要があるとき。
イ 地域の実情に応じて、（総合）振興局が所管する地域で注意を促す必要があるとき。

(注意報等を発出する区域)

第4条 注意報等を発出する区域は、次のとおりとする。

- (1) 警報及び注意報を発出する区域は、原則として、ヒグマが出没している若しくは被害が発生した市町村又はその区域とする。
なお、地理的状況や被害状況を考慮し、隣接する市町村も必要に応じ対象に加えることができるものとする。
- (2) 注意喚起を発出する区域は、必要に応じて適宜、設定することができるものとする。

(注意報等の期間)

第5条 注意報等の期間は、次のとおりとする。

- (1) 警報及び注意報は、発出後1か月間を目安とし、出没頻度や人身被害の状況を勘案し、引き続き、住民に注意を促す必要があると判断される場合は、延長することができるものとする。
なお、警報及び注意報を発出した原因が改善された場合は、終了することができるものとする。
- (2) 注意喚起は、必要に応じ期間を設けることができるものとする。

(注意報等の発出)

第6条 注意報等の発出は、次により行うものとする。

(1) 警報

(総合) 振興局環境生活課（以下、「振興局」という。）は、人身被害の発生状況を環境生活部野生動物対策課ヒグマ対策室（以下、「対策室」という。）に連絡し、対策室は、発出の実施について決定し、振興局と同時に発出する。

なお、振興局は、関係市町村に対し、事前に情報提供を行う。

(2) 注意報

振興局は、現場の利用状況、出没頻度の情報を収集し、人身被害があった場合は被害者の受傷状況、現場確認を行い、発出の必要性、区域及び期間について市町村等と調整の上、対策室と協議を行うものとする。

対策室は、振興局や市町村等の意向を考慮し、発出の実施について決定し、振興局と同時に発出する。

(3) 注意喚起

ア 第3条(3)アについては、対策室は、時期を定め又は必要に応じて、広く道民や来道者に注意を呼びかけることとし、対策室又は振興局で発出する。

イ 第3条(3)イについては、振興局は、時期を定め又は必要に応じて、所管する管内の住民に注意を呼びかけることとし、振興局で発出する。

(注意報等の周知)

第7条 対策室及び振興局（以下、「道」という。）は、注意報等を発出したときは、道のホームページ、SNS等や報道機関を通じて道民及び来道者に周知するとともに、庁内関係部局・関係機関・関係市町村（以下、「関係機関等」という。）に対し、その旨を通知するものとする。

(警報及び注意報発出時の対応)

第8条 警報及び注意報を発出時には、「ヒグマ出没時の対応方針」、「ヒグマ人身事故発生時の対応方針」に基づき、道は、関係機関等と連携して必要な対応を行うものとする。

また、対応に当たっては「ヒグマ対策の手引き」も参考とするものとする。

(関係機関等)

第9条 第7条に規定する関係機関等とは、次表に掲げるものとし、道は関係機関等に対し、それぞれ必要と判断する各関連団体等に周知を図るよう依頼出来るものとする。

関係機関等
市町村（注意報等の発表対象自治体）
林野庁北海道森林管理局
環境省北海道地方環境事務所
北海道警察本部（地域企画課、保安課）
北海道総務部（危機対策課、学事課）
北海道農政部（技術普及課）
北海道水産林務部（林業木材課、道有林課）
北海道教育庁（生徒指導・学校安全課）
地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 エネルギー・環境・地質研究所
一般社団法人 北海道猟友会
その他（必要に応じ連絡が必要と判断される機関）

(その他)

第10条 この要領に定めるもののほか、注意報等の発出に関して必要な事項は、環境生活部長が定める。

附 則

この要領は、令和4年（2022年）5月1日から施行する。

ヒグマによる人身事故(昭和37年以降)

年度	件数	死者	負傷者	計	年度	発生日月日	振興局	市町村	作業目的	性別	年齢	被害程度	加害個体
S37	7	3	4	7	S37	1962. 10. 8	網走	雄武町	造材作業	男	53才	負傷	子連れ
					S37	1962. 9. 24	根室	標津町	クマ駆除	男	73才	死亡	
					S37	1962. 10. 10	根室	標津町	クマ駆除	男	40才	負傷	
					S37	1962. 10. 19	根室	標津町	クマ駆除	男	51才	死亡	雄6才
					S37	1962. 10. 20	十勝	浦幌町	クマ駆除	男	71才	死亡	
					S37	1962. 10. 25	檜山	北檜山町	放牧点検	女	19才	重傷	
S38	2	1	1	2	S38	1963. 8. 9	宗谷	浦河町	帰宅途中	男	61才	重傷	
					S38	1963. 8. 11	宗谷	濱頓別町	牧場点検	男	59才	重傷	雄6才
S39	7	5	3	8	S39	1964. 7. 20	上川	上川町	登山	男	50才	死亡	
					S39	1964. 9. 9	日高	平取町	登校中	女	11才	死亡	
					S39	1964. 9. 23	上川	上富良野町	農作業中	女	52才	重傷	
					S39	1964. 9. 25	石狩	札幌市	登山	男	24才	死亡	
					S39	1964. 9. 30	網走	白滝村	クマ駆除	男	64才	死亡	
					S39	1964. 10. 25	日高	静内町	クマ狩猟	男	46才	死亡	
S40	7	3	4	7	S40	1964. 10. 26	十勝	帯広市	クマ狩猟	男	44才	重傷	雄6才
					S40	1965. 4. 24	上川	愛別町	クマ駆除	男	44才	重傷	
					S40	1965. 4. 25	留萌	初山別村	クマ駆除	男	57才	軽傷	
					S40	1965. 5. 1	上川	下川町	クマ駆除	男	46才	死亡	
					S40	1965. 8. 5	宗谷	猿払村	歩行中	女	65才	重傷	
					S40	1965. 8. 22	宗谷	猿払村	飯場へ行く途中	男	52才	死亡	
					S40	1965. 9. 29	渡島	楸法華村	農作業中	女	57才	負傷	2~3才
S41	2	0	2	2	S41	1966. 5. 3	留萌	小平町	クマ駆除	男	50才	重傷	10才上
					S41	1966. 10. 13	檜山	北檜山町	牧場作業	男	34才	重傷	2才前後
S42	2	1	1	2	S42	1967. 4. 19	宗谷	猿払村	クマ駆除	男	43才	重傷	5~6才
					S42	1967. 5. 10	後志	島牧村	農作業中	女	37才	死亡	
S43	3	2	1	3	S43	1968. 6. 2	上川	南富良野町	川釣り	男	24才	死亡	雄8才
					S43	1968. 11. 18	胆振	穂別町	クマ狩猟	男	65才	死亡	5~6才
					S43	1968. 11. 21	胆振	穂別町	クマ狩猟	男	64才	重傷	雄6才
S44	2	2	0	2	S44	1969. 4. 20	上川	南富良野町	造材場で昼食中	男	56才	死亡	雄6才
					S44	1969. 8. 28	石狩	千歳市	果実採取	女	78才	死亡	雌4~5才
S45	3	4	1	5	S45	1970. 7. 26	十勝	中札内村	縦走登山	男	18才	死亡	
					S45	1970. 7. 27				男	19才	死亡	
					S45	1970. 7. 27				男	20才	死亡	
					S45	1970. 7. 27	上川	士別市	笹刈り作業	男	75才	負傷	3~4才
					S45	1970. 12. 5	渡島	八雲町	クマ追跡中	男	49才	死亡	
S46	1	1	0	1	S46	1971. 11. 4	網走	滝上町	クマ追跡中	男	69才	死亡	雄12才
S47	1	0	1	1	S47	1972. 4. 6	上川	美深町	春クマ駆除	男	41才	重傷	
S48	3	2	1	3	S48	1973. 5. 2	石狩	当別町	手負クマ追跡中	男	54才	重傷	
					S48	1973. 5. 6	渡島	木古内町	山菜採り	男	50才	死亡	雄7~8才
					S48	1973. 9. 17	檜山	厚沢部町	造林作業中	男	45才	死亡	
S49	3	1	2	3	S49	1974. 5. 30	檜山	上ノ国町	クマ駆除	男	44才	負傷	
					S49	1974. 8. 16	網走	留辺蘂町	クマ駆除	男	46才	重傷	
					S49	1974. 11. 11	網走	斜里町	クマ狩猟	男	37才	死亡	
S50	2	0	2	2	S50	1975. 4. 8	渡島	長万部町	林内作業中	男	54才	負傷	
					S50	1975. 7. 1	十勝	浦幌町	林内作業中	女	40才	負傷	
S51	3	3	4	7	S51	1976. 6. 4	石狩	千歳市	山菜採り	男	56才	負傷	雌4才
					S51	1976. 6. 5				男	53才	負傷	
					S51	1976. 6. 9				男	58才	死亡	
					S51					男	54才	死亡	
					S51					男	26才	負傷	
					S51	1976. 12. 2	上川	下川町	林内作業	男	56才	死亡	雌12~3才
S51	1977. 3. 31	空知	三笠市	林内作業	男	45才	負傷	雄6才					
S52	3	2	1	3	S52	1977. 4. 7	網走	滝上町	林内作業	男	39才	負傷	4才位
					S52	1977. 5. 27	檜山	大成町	山菜採り	男	55才	死亡	
					S52	1977. 9. 24	檜山	大成町	川釣り	男	36才	死亡	雌6才
S53	なし				S53								
S54	4	1	3	4	S54	1979. 4. 26	宗谷	枝幸町	春グマ駆除	男	69才	重傷	雌
					S54	1979. 6. 14	上川	富良野市	山菜採り	男	38才	死亡	
					S54	1979. 9. 28	檜山	江差町	林内作業	男	79才	軽傷	
					S54	1980. 2. 25	網走	留辺蘂町	林内作業	男	50才	重傷	雌6~7才
S55	1	0	1	1	S55	1980. 10. 27	根室	羅臼町	クマ駆除	男	57才	重傷	雌
S56	2	0	2	2	S56	1981. 5. 15	胆振	穂別町	山菜採り	男	45才	負傷	雌
					S56	1981. 8. 18	日高	えりも町	クマ駆除	男	38才	負傷	雌
S57	なし				S57								
S58	3	0	3	3	S58	1983. 5. 19	網走	置戸町	測量作業	男	34才	重傷	雄5才
					S58	1983. 6. 4	後志	島牧村	山菜採り	男	48才	重傷	
					S58	1983. 7. 11	渡島	八雲町	土木工事	男	37才	負傷	
S59	1	0	1	1	S59	1984. 8. 30	十勝	広尾町	林内作業	男	49才	軽傷	雌
					S60	1985. 4. 22	根室	羅臼町	春グマ駆除	男	62才	死亡	
S60	2	1	1	2	S60	1985. 7. 16	渡島	福島町	農作業	女	59才	負傷	
S61	1	0	1	1	S61	1986. 8. 30	網走	斜里町	漁場巡視	男	59才	負傷	雌
S62	なし				S62								
S63	1	0	1	1	S63	1988. 7. 6	網走	生田原町	林内作業	男	44才	軽傷	

ヒグマによる人身事故(昭和37年以降)

年度	件数	死者	負傷者	計	年度	発生年月日	振興局	市町村	作業目的	性別	年齢	被害程度	加害個体
H元	3	0	3	3	H1	1989.11.15	十勝	広尾町	シカ狩猟	男	51才	重傷	雌5~6才
					H1	1989.11.25	釧路	弟子屈町	シカ狩猟	男	40才	重傷	雌
					H1	1990.3.7	空知	芦別市	林内作業	男	52才	軽傷	
H2	3	2	1	3	H2	1990.9.21	渡島	森町	山菜採り	男	75才	死亡	雄7才
					H2	1990.10.21	檜山	上ノ国町	生け花用木採取	男	85才	死亡	
					H2	1990.10.29	網走	紋別市	クマ狩猟	男	54才	負傷	
H3	1	0	1	1	H3	1991.5.12	檜山	上ノ国町	山菜採り	男	58才	負傷	
H4	1	0	1	1	H4	1992.11.17	網走	遠軽町	林内作業	男	54才	負傷	3~4才位
H5	1	0	1	1	H5	1993.10.2	渡島	上磯町	狩猟	男	77才	負傷	
H6	1	0	1	1	H6	1995.2.13	網走	紋別市	林内作業	男	51才	負傷	4~5才位
H7	なし				H7								
H8	1	0	1	1	H8	1996.6.2	網走	紋別市	山菜採り	男	60才	重傷	子連れ
H9	1	0	1	1	H9	1997.8.24	網走	滝上町	クマ駆除	男	66才	重傷	7才
H10	2	0	2	2	H10	1998.11.23	十勝	新得町	シカ狩猟	男	51才	負傷	雌
					H10	1998.11.23	釧路	白糠町	シカ狩猟	男	44才	負傷	雄7~8才
H11	4	1	5	6	H11	1999.5.8	渡島	木古内町	川釣り	男	47才	死亡	同一個体：雄2才垂成獣
					H11	1999.5.11	渡島	木古内町	山菜採り	女	39才	負傷	
					H11	1999.5.11	渡島	木古内町	山菜採り	女	50才	負傷	
					H11	1999.10.10	胆振	登別市	山菜採り	男	31才	軽傷	当歳の可能性
					H11	1999.10.31	釧路	音別町	クマ狩猟	男	64才	重傷	雄3才
					H11	1999.12.19	網走	紋別市	クマ狩猟	男	58才	軽傷	雄6才
H12	2	1	1	2	H12	2000.11.1	釧路	白糠町	シカ狩猟	男	60才	重傷	雌4~5才
					H12	2000.11.12	日高	平取町	シカ狩猟	男	73才	死亡	
H13	4	3	1	4	H13	2001.4.18	釧路	白糠町	山菜採り	女	42才	死亡	親子(推測)、逃走
					H13	2001.4.30	留萌	遠別町	山菜採り	男	70才	重傷	親子(仔明け2歳2頭)
					H13	2001.5.7	石狩	札幌市	山菜採り	男	53才	死亡	雄8~10才
					H13	2001.5.10	日高	門別町	クマ駆除	男	81才	死亡	成獣
H14	1	0	1	1	H14	2002.8.26	上川	南富良野町	被害畑点検	男	78才	軽傷	成獣
H15	1	0	1	1	H15	2003.11.14	胆振	苫小牧市	クマ駆除	男	64才	軽傷	オス垂成獣の可能性
H16	1	0	2	2	H16	2004.11.26	日高	新冠町	クマ駆除	男	67才	重傷	雌6才(仔1頭連れ)
					H16	2004.11.26	日高	新冠町	クマ駆除	男	65才	軽傷	
H17	2	1	2	3	H17	2005.9.24	釧路	白糠町	キノコ採り	男	74才	死亡	親子
					H17	2005.10.4	胆振	穂別町	狩猟中	男	58才	重傷	雌
					H17					男	71才	軽傷	
H18	4	3	2	5	H18	2006.6.16	日高	新ひだか町	山菜採り	男	53才	死亡	不明
					H18	2006.10.1	日高	浦河町	キノコ採り	男	78才	重傷	体長150cm
					H18	2006.10.14	釧路	浜中町	クマ狩猟	男	62才	死亡	オス10才程度
					H18					男	59才	死亡	体重200kg
					H18	2006.10.28	空知	新十津川町	キノコ採り	男	62才	重傷	不明(小型)
H19	3	0	3	3	H19	2007.8.8	日高	様似町	クマ駆除	男	68才	重傷	不明
					H19	2007.10.4	渡島	北斗市	キノコ採り	男	60才	軽傷	小型
					H19	2007.10.13	上川	士別市	クマ駆除	男	52才	重傷	不明
H20	3	3	0	3	H20	2008.4.6	渡島	北斗市	山菜採り	男	50才	死亡	オス3才程度 体重70kg
					H20	2008.7.30	渡島	松前町	クマ駆除	男	67才	死亡	不明
					H20	2008.9.18	根室	標津町	釣(魚採り)	男	58才	死亡	オス捕獲
H21	2	0	2	2	H21	2009.9.8	日高	新ひだか	クマ駆除	男	71才	重傷	オス捕獲
					H21	2009.10.30	留萌	苫前町	散歩	男	66才	重傷	逃走
H22	3	2	1	3	H22	2010.5.22	胆振	むかわ町	山菜採り	男	73才	死亡	不明
					H22	2010.6.5	十勝	帯広市	山菜採り	女	66才	死亡	親子 逃走
					H22	2010.12.5	上川	上川町	シカ狩猟中	男	60才	重傷	オス捕獲
H23	2	1	2	3	H23	2011.4.12	檜山	上ノ国町	山菜採り	男	63才	死亡	不明
					H23	2011.8.24	林-ツ	遠軽町	駆除	男	61才	軽傷	メス6歳捕獲
H23	男	61才	重傷										
H24	2	0	2	2	H24	2012.9.30	渡島	八雲町	クマ駆除	男	73才	軽傷	オス3歳 捕獲
					H24	2012.10.27	十勝	足寄町	クマ狩猟	男	66才	軽傷	

ヒグマによる人身事故(昭和37年以降)

年度	件数	死者	負傷者	計	年度	発生日月日	振興局	市町村	作業目的	性別	年齢	被害程度	加害個体
H25	4	1	3	4	H25	2013. 4. 16	檜山	せたな町	山菜採り	女	52才	死亡	
					H25	2013. 4. 29	日高	新ひだか町	山菜採り	男	53才	重傷	
					H25	2013. 9. 24	渡島	函館市	山菜採り	男	63才	軽傷	親子
					H25	2013. 10. 14	渡島	福島町	シカ狩猟	男	58才	重傷	その場で捕獲
H26	5	1	4	5	H26	2014. 4. 4	檜山	せたな町	山菜採り	女	45才	重傷	オス (H25. 4. 16と同一個体)
					H26	2014. 9. 30	林-ツ	滝上町	散歩	男	76才	重傷	
					H26	2014. 10. 11	石狩	千歳市	キノコ採り	男	59才	重傷	
					H26	2015. 1. 26	釧路	標茶町	林内作業	男	64才	死亡	
					H26	2015. 2. 2	釧路	厚岸町	林内作業	男	74才	重傷	
H27	なし												
H28	1	0	1	1	H28	2016. 10. 6	釧路	厚岸町	林内作業	男	40才	重傷	前掌幅約20cm
H29	4	1	3	4	H29	2017. 4. 16	釧路	標茶町	山菜採り	男	54才	重傷	親子
					H29	2017. 10. 3	釧路	白糠町	キノコ採り	男	73才	死亡	
					H29	2017. 10. 6	釧路	白糠町	シカ狩猟	男	60才	負傷	
					H29	2017. 10. 9	林-ツ	斜里町	クマ駆除	男	70才	負傷	
H30	3	0	3	3	H30	2018. 4. 20	渡島	函館市	山菜採り	男	66才	軽傷	親子
					H30	2018. 4. 29	根室	中標津町	山菜採り	男	70才	軽傷	親子 (子2頭)
					H30	2018. 10. 11	渡島	八雲町	キノコ採り	男	58才	負傷	
H31	3	0	3	3	H31	2019. 4. 16	林-ツ	斜里町	クマ駆除	男	74歳	負傷	
R1					2019. 7. 11	十勝	中札内村	登山	男	65歳	軽傷	高山の山頂付近	
R1					2019. 7. 29	十勝	中札内村	登山	男	47歳	軽傷	前と同一付近	
R2	3	1	2	3	R2	2020. 5. 8	林-ツ	滝上町	山菜採り	男	62歳	軽傷	
					R2	2020. 5. 15	後志	古平町	山菜採り	男	71歳	死亡	不明 ヒグマによる可能性が極めて高い
					R2	2020. 8. 24	上川	士別市	クマ駆除	男	69歳	重傷	
R3	9	4	10	14	R3	2021. 4. 10	釧路	厚岸町	山菜採り	男	60歳	死亡	親子?
					R3	2021. 4. 27	上川	富良野市	クマ駆除	男	48歳	負傷	親子 (子2頭)
					R3	2021. 6. 14	釧路	厚岸町	林内作業	男	67歳	負傷	不明
					R3	2021. 6. 18	石狩	札幌市	ゴミ出し	男	75歳	軽傷	札幌市東区に出没
					R3				ゴミ出し	女	80代	負傷	
					R3				歩行中	男	40代	重傷	
					R3				自衛隊警備	男	43歳	負傷	
					R3	2021. 7. 2	渡島	福島町	農作業	女	77歳	死亡	オス (DNAによる) ヒグマによる可能性が極めて高い
					R3	2021. 7. 12	林-ツ	滝上町	ハイキング	女	69歳	死亡	メス (DNAによる) ヒグマによる可能性が極めて高い
					R3	2021. 8. 7	林-ツ	津別町	農作業	女	66歳	負傷	不明
R3	農作業	女	39歳	負傷									
R3	2021. 11. 24	空知	夕張市	狩猟	男	53歳	死亡	オス (DNAによる) ヒグマによる可能性が極めて高い					
R3	2022. 3. 31	石狩	札幌市	冬眠穴調査	男	47歳	負傷	親子					
R3				冬眠穴調査	男	58歳	負傷						
R4	3	0	4	4	R4	2022. 7. 5	林-ツ	滝上町	クマ駆除	男	68歳	負傷	不明
					R4	2022. 7. 15	渡島	松前町	農作業	男	81歳	負傷	不明
					R4	2023. 2. 4	渡島	函館市	林内作業	女	78歳	負傷	不明
R5	6	2	7	9	R5	2023. 4. 1	釧路	厚岸町	散歩中	女	非公表	負傷	不明
					R5	2023. 5. 14	上川	幌加内町	釣り	男	54歳	死亡	加害個体を駆除
					R5	2023. 6. 28	根室	羅臼町	シカ駆除	男	43歳	負傷	不明
					R5	2023. 10. 13	釧路	阿寒町	林道を自転車で走行中	男	52歳	負傷	親子
					R5	2023. 10. 29	渡島	福島町	登山	男	22歳	死亡	オス (同一個体) 10. 31にナイフにより死亡
					R5					男	41歳	負傷	
					R5	2023. 10. 31	林-ツ	滝上町	狩猟	男	41歳	負傷	加害個体を駆除
R5	女	49歳	負傷										
R6	3	0	3	3	R6	2024. 5. 5	日高	浦河町	山菜採り	男	81歳	負傷	不明
					R6	2024. 6. 3	空知	雨竜町	林内作業	男	51歳	負傷	不明
					R6	2024. 7. 30	林-ツ	斜里町	クマ駆除	男	64歳	負傷	加害個体を駆除

件数	死者	負傷者	死傷者
158	59	121	180